岐阜県主催｜実践型サーキュラーエコノミープログラム

プラスチック資源循環セミナー＆ワークショップ

参加無料

動脈×静脈でひらく、岐阜の持続可能なものづくり

本イベントでは、国内外の最新動向から、先進企業（動脈側・静脈側）のリアルな声に触れることができます。さらに自社の循環度を客観的な数値で可視化するワークショップを通じて、単なる環境対応にとどまらない「事業性と環境の両立」を実現するための具体的アクションへと導きます。

PROGRAM

01 プラスチック資源循環セミナー

第1部：基調講演

サーキュラーエコノミー実現に向けた施策の最新動向と事業者に求められる対応

経済産業省 中部経済産業局 資源エネルギー環境部
環境・資源循環経済課 課長 二ノ宮 久尚 氏



平成6年入局。産業保安部門、産学官連携・イノベーション、カーボンニュートラル関連部署等を経験後、自動車産業担当参事官を経て、令和7年4月より現職。

第2部：実践事例講演（動脈側企業）

プラスチックメーカーが考える資源循環

岐阜プラスチック工業株式会社
サスティナブル戦略室 室長 酒井 秀樹 氏



物流・包装資材をはじめとするプラスチック製品の開発・製造を幅広く展開。再生材の活用や環境配慮型製品の開発を通じ、資源循環と環境負荷低減に取り組む。

第3部：実践事例講演（静脈側企業）

リサイクル事業者が挑む資源循環ビジネス

加山興業株式会社 経営企画室長 田畠 真一 氏



産業廃棄物の収集運搬・処理からリサイクルまで幅広く展開。廃棄物の再資源化や資源の有効活用を進め、循環型社会の実現に向けた取組を推進している。

第4部：CrossTalk　動脈×静脈で切り拓く資源循環～連携に至る意思決定と現場のリアルな課題～

岐阜プラスチック工業株式会社
加山興業株式会社
経済産業省 中部経済産業局

ファシリテーター：
株式会社ウェイストボックス

温室効果ガスの算定・可視化をはじめ、企業の脱炭素経営や資源循環への取組みを伴走支援する専門企業。

02 サーキュラリティ診断ワークショップ

簡易診断シートで自社の循環性を可視化

※セミナー・ワークショップの概要については裏面をご覧ください。

2026. 12.1 (火)

セミナー	13:00-15:00	定員
ワークショップ	15:10-17:30	

定員
会場参加　50名（先着順）
オンライン　制限無
会場参加　20名（先着順）
※オンラインでの実施はございません。

会場：INNOVATOR'S VILLAGE（岐阜市薮田南3丁目7番20）※岐阜県庁から徒歩５分

お申し込み

申し込み締切　2026.11.27（金）

https://forms.cloud.microsoft/r/GCM4TZ5RDs

※会場参加については先着順となりますので、参加を希望される方はお早めにお申し込みください。
※ワークショップへのご参加は、原則として第1部セミナーをご受講いただいた方に限らせていただきます。
（ワークショップ単体でのお申込みは受け付けておりません）

【主催】岐阜県環境エネルギー生活部　廃棄物対策課
【お問い合わせ先】
セミナー運営事務局　（株式会社十六総合研究所内）TEL：058(266)1916　受付時間／平日9：00 ～ 17：00
メールアドレス：research@16souken.co.jp

PROGRAM

01 プラスチック資源循環セミナー



02 サーキュラリティ診断ワークショップ



03 名刺交換 情報交換会



聞くだけじゃない！先進企業と直接話せる・繋がれる！
自社製品の循環度がひと目でわかる「診断シート」が作成できる！

13:00–15:00 01 プラスチック資源循環セミナー

国内外の規制動向や、県内企業の先進的な循環事例から「今取り組むべき理由」を学びます。

（13:05~13:35）第1部：基調講演　サーキュラーエコノミー実現に向けた施策の最新動向と事業者に求められる対応

令和８年4月に「循環経済行動計画」がとりまとめられた。サーキュラーエコノミーへの移行に向けて、様々な法令などの整備が進んでいる。資源有効利用促進法の改正などの最新動向とともに、今、事業者が取り組むべき方向性と国の支援策をご紹介します。

二ノ宮 久尚 氏　経済産業省 中部経済産業局 資源エネルギー環境部 環境・資源循環経済課 課長

（13:35~14:00）第2部：実践事例講演（動脈側企業）プラスチックメーカーが考える資源循環

プラスチック資源循環に向けた各種法律への対応や環境配慮設計、お客様との具体的な取り組みや課題などを事例を含めてご紹介いただきます。

酒井 秀樹 氏　岐阜プラスチック工業株式会社 サスティナブル戦略室 室長

（14:00~14:25）第3部：実践事例講演（静脈側企業）リサイクル事業者が挑む資源循環ビジネス

AI選別ロボット導入等の投資を決断した背景や、資源循環ビジネスへ領域を拡張する意思決定プロセスと投資判断のリアルをお話しいただきます。

田畠 真一 氏　加山興業株式会社 経営企画室長

（14:30~14:55）第4部：CrossTalk

動脈×静脈で切り拓く資源循環～連携に至る意思決定と現場のリアルな課題～

動脈・静脈それぞれの視点から、他社連携における意思決定プロセスや実務上の課題について討論し、地域で『サーキュラーエコノミー』をどのように実現していくかを深掘りします。

15:10–17:00 02 サーキュラリティ診断ワークショップ

簡易診断シートで自社の循環性を可視化し、コストやマーケティングの課題を深掘りします。

①測る	②深掘る	③構想する	④つなげる
診断シートに自社データを入力。5指標で自社の「循環性の現在地」を可視化します。	数値の低い軸についての要因を技術面・事業面の両方から掘り下げます。	課題を踏まえ、「次の一歩」をアクションシートに落とし込みます。	各グループの内容を持ち寄り、具体的な連携の可能性を探ります。

ファシリテーター：株式会社ウェイストボックス/株式会社十六総合研究所

17:00–17:30 03 名刺交換・情報交換会

名刺交換・情報交換に加え、希望企業には後日、専門家による無料個別相談・フォローアップを提供いたします。

【個人情報の取扱いについて】
お申込みにあたっていただいた個人情報は、当セミナーの運営に必要な範囲でご利用させていただきます。また、主催者（岐阜県）からの各種案内・情報提供のために利用することがあります。承諾なく第三者に提供することや、利用目的以外に使用することは一切いたしません。